尾久六小だより

荒川区立尾久第六小学校
校 長　紺野　俊彦
令和７年　９月号
令和７年９月１日発行

充実した夏の思い出を力に代えて　～夏休みにしか体験できないこと～

校長　紺野　俊彦

今年の夏は、地球温暖化に加えてラニーニャ現象の影響から全国的に平年より気温が高くなるという気象庁の長期予報が出ました。また８月の終わりに近づいても記録的な猛暑、突然の豪雨や雷、熱中症事故防止の徹底の通知が教育委員会から届くなど、夏休みが終わってからも引き続き児童の安全管理をしっかり行っていく必要があります。

そんな残暑や自然の驚異への緊張感が漂う中、シーガル館横の５年生が環境学習で取り組んでいる「尾久六ビオトープ」では、心休まる穏やかな自然の様子が観察できました。春に孵化してすくすくと育っているメダカの赤ちゃんが群れを成して気持ちよさそうに泳いでいる姿やお尻の先を水面にリズミカルに「チョン、チョン、チョン、チョン」とつけて卵を産み付けているメスのシオカラトンボや、きっとここでヤゴから育ったたくさんのシオカラトンボのオスとメスがまるでデートでもしているように楽しそうに飛び交っている様子を見て、緊張感を一瞬でも忘れられるような和やかさを感じることができました。

また、４年生の児童は、８月５日から２泊３日の下田臨海学園でいろいろな貴重な体験をして一回りも二回りも逞しく成長しました。親元を離れて初めて宿泊の経験をする子や初めて海で泳ぐ体験をした子もたくさんいました。集団生活や係の仕事も最初はうまくできなかった子も友達の手助けや支え、先生方の指導のおかげで、二日目にはもう自分の力で立派にできるようになり、その状況への適応力や著しい子供たちの成長した姿をとても頼もしく思いました。

そして、８月２２日の西尾久十町会盆踊り大会のオープニングセレモニーでは今年も５年生の児童がソーラン節を尾久西小の５年生と一緒にコラボレーションして素敵な踊りを披露して会場を大いに盛り上げてくれました。

夏休みならではの貴重な体験を通して、大きく成長した自分自身に自信をもって、２学期からの学校生活も充実して過ごしてくれたらと思います。まだまだ暑い日が続きますが、学校では安全を第一としながら、確かな学びに向けて教育活動を進めてまいります。どうぞ本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

【全学年共通】

漢字検定について

11月7日(金)2時50分に実施予定です。9月2日(火)に申し込み用紙を配布します。
受験希望者は4日(木)か5日(金)に担任まで申込用紙と検定料の提出をお願いします。

夏休み学習展について

夏休み学習展を行います。是非ご来校いただき、子供たちの夏休み中の成果・頑張りをご覧いただけたらと思います。

期間:3日(水)～5日(金)
時間:8:30～16:30
場所:1・2年生…1階英語科室　3～5年生…1階ランチルーム
　　6年生　…1階英語室横ピロティ

ノート購入について

2学期は、学校でのノートの購入はいたしません。各学年から具体的な指示がない場合、これまで使用していたノートが終わりそうなタイミングで、同規格のものをご準備ください。